

令和 8 年度の執行体制について

令和 8 年 5 月 1 日実施





令和8年度 執行体制見直しのポイント

- ◆ 「あたたかい京都づくり」の総仕上げ
 - ・ 現行総合計画の最終年度にあたり、これまでの施策を結実させ、その成果をしっかりと届ける
- ◆ 「わくわくする京都」への始動
 - ・ 令和9年度当初予算編成に向け、総合計画の改定を加速
 - ・ あたたかい京都づくりで築いた土台の上に、次世代・未来の京都へ向けた投資を強化する

「安心」

「はぐくみ」

「輝き」

基盤整備・府市連携

◆府民を災害から守る

- 大規模災害時の航空受援体制を強化するため、**「京都府防災航空隊（仮称）」**
を新設 【府市連携】
 - ➡ ・京都市消防へりの2機同時運航の実現のため、府と京都市及び府内市町村との連携により体制を構築
 - ・令和8年10月に設置予定 【3名増員（10月）】
- 「京都式あんしん避難所プログラム」の確立等、避難所の良好な生活環境の整備に向けた執行体制の強化 【1名増員】

◆健やかに暮らせる社会を創る

- 感染症対策の専門機関である「京都版CDC（京都感染症予防管理センター（仮称）」を新設 【府市連携】



- ・ 常設の専門機関として、感染症への対応力を強化
- ・ 令和8年10月に京都市と共同設置予定

- 感染症対策の強化に向け、センターの立ち上げや運営を担う「感染症対策課」を新設（8名体制） 【3名増員】

- 地域の誰もが集える「多世代交流ひろば（仮称）」を市町村や民間団体と連携して構築するための執行体制の強化 【1名増員】

◆若者・現役世代に選ばれる京都づくり

- 「子育て環境日本一・京都」の深化に向けた執行体制の強化 **【2名増員】**
 - ⇒ 子育てをしながら安心して働くことができる子育てと仕事の両立の視点や、子どもが周りの人たちと交流し、社会とつながる視点などを踏まえ、「子育て環境日本一・京都」をバージョンアップ
- 児童虐待に対応するための執行体制の強化 **【7名増員】**
 - ⇒ 昨年度の増員（6名増）に引き続き、今年度は7名を増員し、基準条例に定める定数を充足

◆外国人との共生社会を推進

- 多文化共生に係る取組を継承し、部局横断で総合的に推進するため、総合政策環境部に施策遂行の司令塔となる「多文化共生社会推進室」を新設
(8名体制) 【2名増員】
 - ・ 様々な課題に対し、分野ごとに縦割りで対応してきた体制から、総合調整機能が果たせる体制へと見直し
 - ➡ 共生社会の実現に向け、オール京都体制による「多文化共生社会推進委員会（仮称）」の立ち上げに向けた体制を整備
 - ・ 留学生の京都での就職促進に向けたプログラムの構築

◆世界に輝く京都産業の創造

- 京都の地から世界に伍する産業を育て上げる「京都産業創造プロジェクト」の始動に向けた執行体制の強化
 - ・ 京都の強みである半導体分野への中小企業の参画促進 【府市連携】 【1名増員】
 - ・ 染織・工芸を世界とつながる最先端産業に育てる取組の推進
 - ・ 宮津エネルギー研究所跡地を中核とした「サステナブルパーク」の形成に向け、企業との実証事業等を推進 【1名増員】

◆豊かな恵みをもたらす農林水産業の活性化

- 「持続可能な京都の海の活用に関するプラン」に基づくスマート水産業の推進に向けた執行体制の強化 【1名増員】

◆文化が息づく京都を磨く

- 京都の暮らしに根差した文化を継承・発展させ、新たな文化の創造や、京都文化の発信に取り組むための執行体制の強化
 - ・ 寛永行幸四百年祭を契機とした文化の魅力発信 【府市連携】 【1名増員】
 - ・ 丹後郷土資料館を新たな文化観光拠点として、歴史や文化の発信を強化

◆地域に活力を生み出す交流・連携の推進

- 府県域を超えた関西でのテーマ・ストーリー観光の推進
 - ・ 「関西ブランド」を生かし、府域を含め関西全体への誘客を図るため、府県域を超えたテーマ・ストーリー観光として「まるっと・じっくり関西プロジェクト」を推進

◆地域に活力を生み出す交流・連携の推進

- 「ワールドマスタースゲームズ2027関西」の開催に向けた機運醸成や円滑な大会実施に向けた執行体制の強化 **【6名増員】**
 - ・ 円滑な運営に向けた準備や、府内開催競技への積極的な誘客
 - ・ 京都市と連携し、開会式の賑わい創出に向けた取組を実施
- けいはんな学研都市における最先端ロボット研究拠点の形成や次世代モビリティの実証など、「ポスト万博シティ」としてのけいはんなを活性化するための取組に向けた執行体制の強化 **【1名増員】**
 - ・ ポスト万博シティとしてスタートする第5期ステージプランを強力に推進

◆成長を促進するための基盤整備

- 府内水道事業の広域連携・広域化の推進に向けた執行体制の強化 **【1名増員】**

◆府市連携の推進【再掲】

- 京都市消防へりの2機同時運航の実現のため、府と京都市及び府内市町村との連携により体制を構築
- 感染症対策の専門機関である「京都版CDC（京都感染症予防管理センター（仮称）」を新設
- 寛永行幸四百年祭を契機とした文化の魅力発信
- 京都の強みである半導体分野への中小企業の参画促進



人事異動規模・異動の特徴

- ・ 規模 1,400人台 (小規模)

- ・ 本庁部長・広域振興局長は5名異動

※ 「あたたかい京都」づくりの総仕上げと「わくわくする京都」への始動に向けて
執行体制の整備に当たっては、切れ目なく施策を推進できる継続性を重視

- ・ 積極的な女性職員の登用

※ 女性管理職比率 20.2% (過去最高) (⑦19.4% ⑥18.5% ⑤17.1% ④18.0%)

- ・ 主要ポストに積極的に若手職員を登用